

私のふるさと

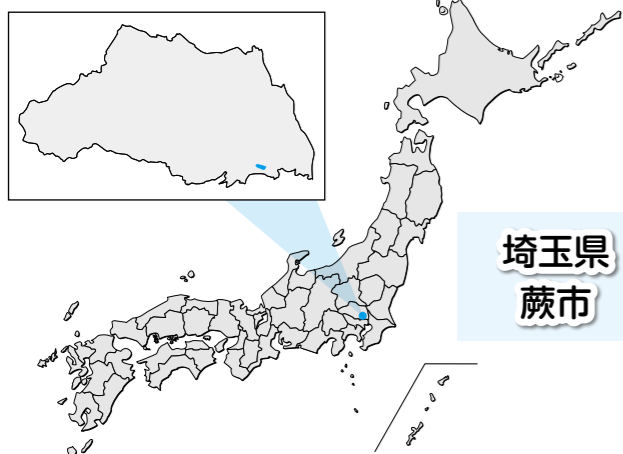


森宿 小出美枝子 さん

私のふるさは、埼玉県蕨市です。東京に京浜東北線一本で行くことができ、通勤・通学にとっても便利のため東京のベッドタウンと呼ばれています。全国の市の中で最も面積が狭く、人口密度が最も高いそうですが、江戸時代には、中山道の宿場町として栄え、機織りで発展しました。今でも8月に「機まつり」というお祭りが行われ、七夕飾りや露店、イベントなどでとてもにぎわい、私も子どもの頃に親や友人と行ったことを思い出します。

また、蕨市では戦後に、次代を担う青年たちを激励するため「青年祭」が企画されました。全国に先駆けたこの催しには国や県からも関心が寄せられ、国民の祝日として「成人の日」が制定されました。このことから、蕨市は「成人式発祥の地」とも言われています。これは私が蕨市のことを紹介するとき必ず伝える自慢の一つです。小さな市ですが、いろいろな歴史が詰まっている素敵なふるさとです。

結婚を機に須賀川市に来てから40年以上が経ちますが、仕事や趣味などを通してたくさんの友人ができ、今では私の第二のふるさとになりました。これからは蕨市の友人にも須賀川市や東北の良いところをたくさん紹介していきたいと思っています。



埼玉県 蕨市



サークルとわたし



童謡の会「カナリヤ」

代表者 穴澤幸子
 会員 108人
 発足年月 平成16年5月
 連絡先 ☎090(4887)5089
 活動日時 月1回(日曜日) 午後1時30分～3時 (当面の間は、午後2時30分まで)
 活動場所 tette

私たち、童謡の会「カナリヤ」は、楽しく童謡を歌ったり、歌を通して新たな出会いが生まれたり…そんなサークルがあってもよいのではないかという思いから活動を始めました。今では、100人以上の会員数があり、ほとんどが70～80歳代です。若かった頃の思い出に浸りながら、大切なふるさとを思い返し、毎月1回楽しく童謡を歌っています。また、例会に継続して参加できるように、体力維持のための健康体操も行っています。

活動を始めて、来年で20周年を迎えます。大正の初めから100年以上歌い継がれてきた童謡、子どもたちの純粋な心を育むために作られた、世界に誇る心の歌である童謡を次世代に伝えていけるよう、活動を続けていきたいと思っています。

歌に興味がある方であれば、どなたでも参加できます。いつでも見学にお越しください。一緒に歌いましょう。



tette 情報

tetteでは、市民の皆さんが生涯にわたり学べるよう様々な世代に向けた講座や各種イベント、誰でも楽しむことができる行事などを行っています。詳しくは、tetteホームページやInstagramをご覧ください。



tetteスクールなど

生涯学習スポーツ課 ☎(88)9171

tetteスクール「時短でできる手作りパン教室」

12月17日(日) 午前10時 ※事前申込

tetteスクールファミリー「星空観察プラネタリウム」

12月23日(土) 午前10時～11時30分 ※事前申込

図書館だより

中央図書館 ☎(75)3309

大人のための朗読会

12月16日(土) 午後3時～4時30分

※事前申込(先着12人)

本のお楽しみ袋

12月16日(土)～令和6年1月8日(月・祝)

おひぎにだっこのおはなし広場クリスマススペシャル (おはなしの会ラ・ポム)

12月20日(水) 午前11時 ※自由参加(定員30人)

手づくり絵本教室

12月23日(土) 午前10時～正午 ※事前申込(先着5組)

こどもセンターだより

こどもセンター ☎(76)6687

親子イベント「クリスマスコンサート」

12月15日(金) 午前11時～11時30分

※事前申込(先着40人程度)

親子イベント「クリスマス飾りをつくろう」

12月20日(水) 午前10時30分～11時

※事前申込(先着8組)

制作セットの配布

12月20日(水)～22日(金)

※事前申込(先着7組)

子育て支援講座「ベビーマッサージ」

令和6年1月11日(木) 午前10時～11時

※事前申込(先着6組)

年末年始休館のお知らせ

休館日 12月29日(金)～令和6年1月3日(水)

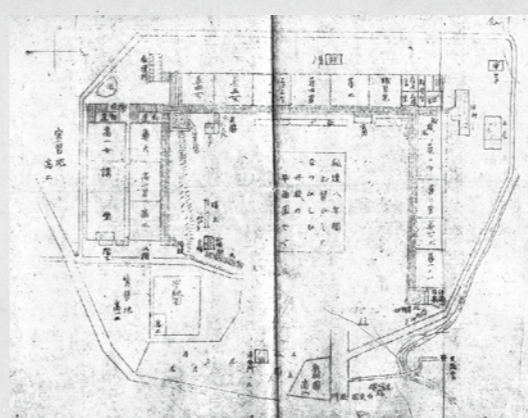
※12月28日(木)は午後5時で閉館

ふるさとの遺産

No.352

—学校の今昔—

白方小学校 その1 (昭和7年)



昭和7年頃の白方尋常小学校の配置図

明治22年、守屋村・今泉村・柱田村・梅田村・滝村が合併し、白方村が誕生します。この旧5村を学区とした白方尋常小学校が設置され、明治31年には、現在の白方こども園の場所に新しい校舎が建てられました。

明治33年と44年の小学校令改正により教育制度が整備される中、白方村では就学率と出席率の向上に力を入れました。

大正4年3月に岩瀬郡長が白方村を巡視した際の報告書には、就学率98・89%、出席率95・32%で「其成績良好ナリト言ウヲ得ス」と記載があります。このため、村では教員たちとともに、児童や保護者へ学校に出席するように「督励」することや、貧困児童に対して学用品の給付や補給などに努めており、村全体で教育の普及に熱心であったことが窺えます。

博物館 ☎(75)3239